

キャリアアップに資する教育訓練

訓練名	内 容		左記訓練がキャリアアップに資する理由
入職時等基礎的 訓練 (対象者) 新規雇用派遣労働者	職場のコミュニケーション能力を高めるためのものと、派遣先で実際に行う担当作業の意図、基本、方法、手順等について派遣開始前に教育、訓練を実施する。		派遣先（現場）での周囲の人間とのコミュニケーションの取り方や派遣先における業務の理解を徹底することを目指している。
施工管理業務 技能訓練 (対象者) 施工管理業務を担当している派遣労働者	1年目	施工管理業務の基本（知識や進め方）をマスターする研修 ■材料の手配が出来る	施工管理業務のスキルを向上させることで、多種多様な現場の施工管理に対応でき、会社が安心して現場の施工管理を任せられる施工管理の第一人者を目指している。
	2年目	30㎡未満の施設や現場を施工管理できる知識ならびに能力を養成する研修 ■工程表が作成できる ■人員の手配ができる ■施工方法がわかる	
	3年目	100㎡未満の施設や現場を施工管理できる知識ならびに能力を養成する研修 ■工程管理ができる ■（施主などに）施工状況を説明できる	
	4年目以降	100㎡以上の施設や現場、高度な内容の現場でも施工管理できる知識ならびに能力を養成する研修 ■作業者に安全指導ができる ■工事で人の管理ができる	
管理者養成訓練 (対象者) 3年目以降の派遣労働者全員	3年目	部下に対する接し方や仕事の指示の方法など、基本的な班長やリーダーとしての心構えや在り方を習得する研修	管理者（管理職）として十分に職務を遂行できる知識やスキル、心構えを教育することで、問題解決能力やマネジメント能力の向上を目指している。
	4年目以降	リーダーとしての責任や部署（部門）の長としての組織のマネジメントの方法や部下の育て方を習得するための研修	